

# スパコン性能 中国が1位に

スーパーコンピューターの計算速度の最新世界ランキングが17日発表され、中国が開発した「天河2号」がトップに立った。神戸の「京」は4位に後退したが、抗がん剤や高性能

スーパコンピュータの計算速度の最新世界ランキングが17日発表され、中国が開発した「天河2号」がトップに立った。神戸の「京」は4位に後退したが、抗がん剤や高性能

す」と胸を張る。(高見雄樹、岩崎昂志、黒川裕生、小西隆久)

# 「京」4位 衰へしない

天河の計算速度は1秒間に3京3862兆回。京の約3

倍に上るが、「中国の首位はハードだけだが、日本はソフト開発でも最先端」と、京を使った国家プロジェクトを率いる加藤千幸・東大生産技術研究所教授(機械工学)は自信を見せる。

加藤教授らは、自動車の空気が抵抗や船の推進抵抗の予測など世界のメーカーが求める技術を開発中だ。今年9月には最初の成果を公表できる見通しで、加藤教授は「現在6合目に差し掛かっており、順調だ」と明かす。

兵庫県内の4社を含む民間企業24社も京を使った研究を始めている。住友ゴム工業(神戸市中央区)は、走行中のタイヤ内部の状態をシミュレーションできる技術「4Dナノデザイン」を進化させ、「次世代技術を使った新製品を2

## 関係者 「実用度 世界トップ」

016年以降に発売したい」とする。

京は、創薬や病気の解明など医療分野でも成果をもたらしつつある。東大などは、抗がん剤などの候補になるかどうかを調べるため、一般の高性能パソコンで約660年かかる300もの化合物の詳細な計算をわずか数カ月で終えた。

コンピュータで心臓の動きをシミュレーションする研究も進行中で、理研の木寺詔紀(58)は「京の強みは多様な応用ができること。現時点の実用度で世界トップなのは間違いない」とする。

4位後退を受け、理研計算科学研究機構の平尾公彦機構長は「各国が開発競争にしのぎを削る状況が示されたが、京は汎用性・使いやすさにも重点を置いている。今後とも

世界最高水準の成果を創出すべく、先導的な役割を果たしていきたい」とコメントした。

計算速度は世界4位に後退したが、最先端の成果を出しつつあるスパコン「京」―神戸市中央区



### 世界のスパコン計算速度ランキング

		1秒間の計算能力
1	天河2号 (中国)	3京3862兆回
2	タイタン (米国)	1京7590兆回
3	セコイア (米国)	1京7173兆回
4	京 (神戸市)	1京0510兆回
5	ミラ (米国)	8586兆回

(2013年6月時点)